

 佐久市議会だより

# ギカイの窓

2021年(令和3年) 5月1日 No.64

特集

旅行業に携わる人々×市議会

## トピックス

令和3年第1回臨時会

令和3年3月定例会

18名の議員が市政を問いました 一般質問

佐久市議会会議規則の一部を改正しました

表紙

天の川と菜の花の交信

撮影者 mj 場所 瀬戸原

# 旅行業に携わる人々 × 市議会

今回お話を伺った皆様は、全国旅行業協会の東信地区佐久支部加盟の3社の方々です。

現在旅行業界は、新型コロナウイルス感染症の影響で、最大の窮地に立たされていますが、現状の取り組みとアフターコロナの佐久市における旅行業態の展望について伺いました。



長野県旅行業協会 専務理事  
上原道徳 さん



長野県旅行業協会 理事  
中山陽輝 さん



長野県旅行業協会 東信地区会 顧問  
清水一人 さん

## 逆風のコロナ禍、観光の力で地域の活性化を目指す旅行業界の取り組み

―旅行業の現状をお聞きします。

コロナのもたらした影響は計り知れなく、我々を取り巻く業界に多大なる影響を及ぼしています。対前年の営業収入は90%、95%のマイナスでこの状況が続けば、廃業に追い込まれる業者が続出する懸念があります。

―東日本大震災と今回のコロナ禍を比較して状況の違いは。

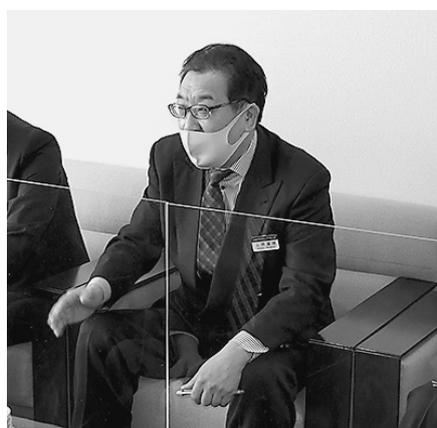
東日本大震災の際は、半年間程度旅行客の動きは止まってしまったが、復興に向けてのボランティアツアーが催行され、復活の兆しが徐々に見えてきました。しかし、今回は終息地点が

分からず、先の見通しが全く立たない状況です。

―市の助成について伺います。

「39サポート佐久市商工業支援給付金」や「新型コロナウイルス感染症向け融資制度」は大変感謝いたします。また、第一弾の3千円の応援券については、

GOTOトラベルキャンペーンとの併用の相乗効果があり非常にありがたかったです。応援券2021は、共通券と専用券に分かれています。旅行業はどちらも使用できますので、更なる効果に期待しています。



―佐久市の観光の魅力は何ですか。

佐久には豊かな自然があり、世界最高健康都市を標榜するにふさわしい医療体制も整っています。コロナ終息後の近い将来、恵まれた資源を活用しメディアカルツーリズムや、グリーンツーリズムでインバウンドを取り込むチャンスは十分にあります。

また県立武道館や佐久総合運動公園、臼田運動公園等の運動施設も充実しているのでスポーツイベントの開催も期待できます。―行政や議会に対する要望をお聞かせください。

今後は官民が共創し、公共性と事業性のバランスを保った公共サービスを提供していかなくてはなりません。立場を越えて手を携えて新たな価値を見出し、いく必要があります。また議会のスポーツ議員連盟との情報交換や、新たに観光協会、各商工団体、旅行者、議会等とで観光の情報を共有できるような仕組み作りを議会にお願いします。

# 令和3年 第1回臨時会

令和3年第1回臨時会を2月3日に開き、予算案1件を審議しました。提出された予算案は、市民一人あたり3,000円分の「がんばろう佐久！応援券」の再配布など、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ市内消費の活性化をはかるための経費で、付託された予算委

員会、また、より詳細な審査を行うため委任された経済建設分科会において慎重審査を行いました。

また、コロナ禍での市民や事業者の思いを大切に受け止めるため、市内経済団体等から議会へ提出された要望について、経済建設委員会で内容を確認した上で予算案の審査に移りました。

審査の結果、予算委員会において、更なる支援策を事業実施できるよう、早急に立案することを求める旨の附帯決議を付し、本会議において全会一致で可決しました。

## 令和3年佐久市議会第1回臨時会 議案審議結果

議案番号	議案名	審議結果
1	令和2年度佐久市一般会計補正予算（第13号）について	◎

【結果の表示】◎全会一致で可決 すべての議案において全会一致で可決しましたので賛否一覧はありません。

# 令和3年 3月定例会

令和3年3月定例会を2月16日から3月19日までの32日間の会期で開き、条例改正案や補正予算案など46件、諮問案1件及び意見書案1件を可決・同意しました。



提出された議案の詳細はこちらをご覧ください。

## 令和3年佐久市議会3月定例会 議案審議結果

議案番号	議案名	審議結果
2	佐久市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
3	佐久市公平委員会の委員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
4	佐久市防災行政同報無線通信施設条例の一部を改正する条例の制定について	◎
5	佐久市積立基金条例の一部を改正する条例の制定について	◎
6	佐久市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	◎
7	佐久市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例の制定について	◎
8	佐久市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	◎
9	佐久市介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	◎
10	佐久市奨学基金に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
11	佐久市社会教育委員条例の一部を改正する条例の制定について	◎
12	佐久市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	◎
13	佐久市・軽井沢町清掃施設組合規約の変更について	◎
14	市道の路線認定について	◎
15	市道の路線変更について	◎
16	令和2年度佐久市東会館改築（本体）工事請負契約の変更について	◎
17	令和2年度佐久市一般会計補正予算（第14号）について	◎
18	令和2年度佐久市一般会計補正予算（第15号）について	◎
19	令和2年度佐久市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について	◎
20	令和2年度佐久市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	◎
21	令和2年度佐久市障害者支援施設臼田学園特別会計補正予算（第3号）について	◎
22	令和2年度佐久市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	◎
23	令和2年度佐久市奨学資金特別会計補正予算（第1号）について	◎

24	令和2年度佐久市環境工ネルギー事業特別会計補正予算（第1号）について	◎
25	令和2年度佐久市工業用地取得造成事業特別会計補正予算（第3号）について	◎
26	令和2年度佐久市茂田井財産区特別会計補正予算（第1号）について	◎
27	令和2年度佐久市国保浅間総合病院事業特別会計補正予算（第2号）について	◎
28	令和2年度佐久市下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	◎
29	令和3年度佐久市一般会計予算について	○
30	令和3年度佐久市国民健康保険特別会計予算について	◎
31	令和3年度佐久市介護保険特別会計予算について	◎
32	令和3年度佐久市障害者支援施設臼田学園特別会計予算について	◎
33	令和3年度佐久市後期高齢者医療特別会計予算について	◎
34	令和3年度佐久市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	◎
35	令和3年度佐久市奨学資金特別会計予算について	◎
36	令和3年度佐久市環境工ネルギー事業特別会計予算について	◎
37	令和3年度佐久市茂田井財産区特別会計予算について	◎
38	令和3年度佐久市国保浅間総合病院事業特別会計予算について	◎
39	令和3年度佐久市下水道事業特別会計予算について	◎
40	佐久市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	◎
41	佐久広域連合規約の変更について	◎
42	令和2年度佐久市一般会計補正予算（第16号）について	◎
43	令和3年度佐久市一般会計補正予算（第1号）について	◎
44	令和2年度臼田総合運動公園大規模改修整備事業発生土改良工事請負契約の変更について	◎
45	令和2年度佐久市一般会計補正予算（第17号）について	◎
46	監査委員の選任について	◎
47	佐久市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	◎
諮問 第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	◎
意見書案 第1号	川西赤十字病院の充実と存続を求める意見書の提出について	◎

【結果の表示】 ◎全会一致で可決・同意 ○賛成多数で可決（下段に賛否一覧）

## 陳情の審議結果

番号	請願・陳情者	要旨	審議結果
令和3年 陳情第1号	佐久市中込3089-1 S E E Dビル2 F 地区労連内 佐久地区社会保障推進協議会 代表委員 佐久生健康保険副会長 新津俊治 外5団体	高すぎる国民健康保険税の引き下げ等を求める陳情	取下げ議決
令和3年 陳情第2号	佐久市春日1291 川西赤十字病院を支える会 代表 伊藤盛久 外1団体	川西赤十字病院の充実と存続を求める陳情	一部採択
令和3年 陳情第3号	佐久市布施2475-98 代表 中石堂区長 菅沼 弘 外2名	長者原太陽光発電施設設置に関する陳情	不採択

## 賛否一覧

議案等番号 議案等略名	新政ネット											新緑会				公明党			日本共産党			新 鳳 議 決 結 果				
	中 條 壽 一	市 川 稔 宣	市 川 将	小 林 貴 幸	神 津 正	高 橋 良 衛	関 本 功	柳 澤 潔	吉 川 友 子	土 屋 俊 重	大 塚 雄 一	清 水 秀 三 郎	吉 岡 徹	三 石 義 文	井 出 浩 司	土 屋 啓 子	高 柳 博 行	和 嶋 美 和 子	江 本 信 彦	小 林 歳 春	内 藤 祐 子		小 林 松 子	柳 澤 眞 生	塩 川 浩 志	
議案第29号 令和3年度佐久市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
陳情第3号 長者原太陽光発電施設設置に関する陳情	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	不採択

※「○」は賛成 「■」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席 議長（神津正）は採決に加わりません。 ※これ以外の案件等は、全会一致でした。

# 常 任 委 員 会 審 査 報 告

**条例案6件、事件案3件の計9件を審査  
全会一致による原案可決**

総務文教委員会 委員長 井出浩司

佐久市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定、佐久市奨学金基金に関する条例の一部を改正する条例の制定、佐久市社会教育委員条例の一部を改正する条例の制定等について原案可決。

今回の改正は保育士養成施設に通学する学生への奨学金の貸与の該当となること、また、奨学金の償還の免除の基準等を確認した上で、市の税金を使って保育士を養成することは大変重要な事であり卒業後は出来るだけ市内で貢献していただけるように工夫してほしい。保育士の人材不足は市の保育園においても会計年度任用職員が多いため、賃金の安さということも原因だと思う。潜在的保育士についても検証していく必要があるのではないかとこの意見及び社会教育委員に不足している文科系・芸術系について幅広く意見を頂いて欲しいとの意見も出されました。



順調に改良復旧工事が進むコスモホール

**条例案1件、事件案3件を原案可決。  
新規陳情1件を不採択**

経済建設委員会 委員長 柳澤 潔

・中佐都バイパス開通に伴う等の理由による市道の路線認定、また路線変更に関する事件案は、原案可決と決しました。  
・長者原太陽光発電施設設置に関する陳情は、挙手採決の結果、不採択と決しました。

・望月浅科方面から中部横断自動車道へのアクセス機能向上をもたらす中佐都バイパス（一般県道塩名田佐久線）の開通に伴い、路線認定また路線変更となった箇所等の現地調査を行いました。

・長者原での太陽光発電計画に対し、地元地区から出された「市のガイドライン・要綱の遵守を市が業者に強く求めるよう、議会として市に求める」内容の陳情では、「市は必要な場面において既に業者に対して指導等を行っている。まずは地元住民と業者とで話し合いを行ってほしい」と等の意見が出され、不採択と決しました。



滑津川堤防の復旧状況を確認

**国、県の制度変更に伴う改正条例案可決。  
川西赤十字病院支援の陳情は一部採択**

社会委員会 委員長 内藤 祐子

介護サービス提供における虐待防止やハラスメント対策等に係る条例改正に関し、チェック体制充実の意見が出され、福祉医療に係る条例改正については、精神障害に係る医療についても制限をなくし、身体・知的障害と同様に、すべての療養の給付が対象となることを確認しました。日本赤十字社本社と長野県知事に、改築の検討も含めて支援を求める陳情については、

自治法上の意見書提出先に鑑み、また、改築は今後の議論とすることから、医療体制の充実支援に係る項目のみについて県知事へ意見書を提出する一部採択と決しました。



開所を目前に控えたグループホームのざわ愛の郷を現地調査



# 市民生活に直結する予算を可決しました

**台風災害や防災対策、新型コロナウイルスなどへ対応した令和3年度の当初予算案を審査**

予算委員会 委員長 小林 貴 幸

令和3年度の一般会計当初・補正予算と10特別会計当初予算の予算案12件を原案可決。令和2年度の一般会計補正予算と10特別会計補正予算の予算案14件を原案可決。一般会計当初予算の総額は過去最大の規模。

令和3年度の当初予算案は、一般会計と10ある特別会計あわせて総額約898億円という予算規模でした。特に一般会計当初予算の総額は525億円で、市議・市長選挙を控えた骨格予算ながら、経常経費や継続事業のほかに、台風災害復旧や防災対策の取り組み、新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済対策などが予算計上され、当初予算規模としては過去最大となりました。

付託された予算案26件は、予算委員会の各分科会による審査も経て、慎重審議の結果、原案可決と決し、本会議で予算委員会における審査結果の報告を行いました。



予算委員会での審査内容を本会議において報告

総務文教分科会 分科会長 井出 浩 司

公共施設事業補助金について、現在30区の加入申込みの申請があることを確認し、庁内関係部署間で連携し区によっては加入に対して消極的などところも有るようなので良く説明していただき加入促進をしてほしい。各区へ貸与しているスマートフォンの利用状況を確認、緊急時のオクレンジャー利用など即時性が有り便利であるとし、引き続き利便性が高い

経済建設分科会 分科会長 柳澤 潔

令和2年度補正予算に関連して、令和元年東日本台風により被災した下水道管理センターは主ポンプ入替作業が全て終了。また、流失した塩名田水管橋添架工事も終了し、災害復旧工事は年度内完了見込みであることを確認しました。  
令和3年度当初予算のうち、生ごみ処理機

社会分科会 分科会長 内藤 祐 子

当初予算審査の中で、以下のことを確認しました。聴覚障害者からリアルタイムで相談を受けるためのタブレットを導入予定。県民佐久運動広場へ移転予定の野沢児童館については、つどいの広場や子育て何でも相談室の機能を持つ、子育て支援の拠点複合施設として整備する方針。国保被保険者の受診傾向を

まる様に有効活用してほしいと意見。浅科支所複合施設整備事業費に関連して、新庁舎から旧庁舎解体後の駐車場への安全対策について事故が懸念されるので協議してほしいと意見。非常備消防費の出動手当に関連して国に働きかけをして手当を上げるように議論してほしいと意見が出されました。

等購入費補助金については、令和2年度分は年度途中で予算上限に達したことを踏まえ、「令和3年度は申請状況を注視しながら、増額補正を考えるなど柔軟に対応し、ごみ減量化に向けて更なる取り組みを積極的に推進してもらいたい。」旨、経済建設分科会の総意として要望しました。

AIで分析して勧奨を行い、特定健診の受診率向上を目指す新たな取り組み。厳しい運営状況が続く臼田学園では、来年度には今後の施設の在り方について方向性を出す予定。浅間病院では、コロナ禍による減収が続く想定  
の厳しい予算編成であるが、医師確保により  
コウノトリ外来等に積極的に取り組む方針。

# 18名の議員が市政を問いました

## 一 般 質 問



- 一般質問の紙面は、質問した議員個々の責任で編集しております。ご不明な点は、各議員にお尋ねください。また正式な記録は会議録をご覧ください。
- 佐久ケーブルテレビ・FMさくいだいらでの放送やインターネットによる動画配信を行っていますので是非ご覧ください。



動画配信 QRコード



### 一般質問とは

議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質することをいいます。

Q

がんばろう佐久！応援券の配  
店舗である。(2月26日現在)

A

発行総数10万シートに対し、  
販売実績9万7千512シート、換  
金額11億5千957万6千円で換金  
率91・5%。取扱店舗は1千1

Q

プレミアム付商品券の実績と  
取扱店舗数について。  
取扱店舗数10万シートに対し、  
販売実績9万7千512シート、換  
金額11億5千957万6千円で換金  
率91・5%。取扱店舗は1千1  
店舗である。(2月26日現在)

A

2月26日時点において商  
工業支援給付金全体で申  
請件数1千364件、支給総額  
2億2千760万円。家賃給付金  
は、国の支給額に対し25%上乗  
せするもので、申請件数375件、  
支給総額7千370万2千円。ヘ  
ル5対応型については受付  
を開始してから、約10日間で申  
請件数287件、支給額5千740万円  
である。

Q

新型コロナウイルス感染症の  
影響を受けた事業者に対する支  
援、39サポート佐久市商工業支  
援給付金及び家賃支援給付金の  
実績について。

A

配布実績98・99%で9万7千643  
人に配布。手を尽くしたが、不  
在等の理由で返戻があった。取  
扱店舗は、723店舗が登録。実際  
使用されたのは615店舗、換金実  
績2億7千622万6千円。交付総  
額2億9千292万9千円のうち  
94・30%であった。応援券2021の  
取扱店舗については、市内商工  
団体等からの意見を踏まえ、参  
加要件を緩和した。

### ◆その他の質問

東京オリパラに対する佐久市の  
対応の現状について



がんばろう佐久！応援券2021を早め  
に利用して、市内経済の活性化を

### コロナ禍における支援について



つちや ひろこ  
土屋 啓子

## 新型コロナウイルス感染症対策について



せきもと いさお  
関本 功

**Q** 対策本部会議において、どのような内容を協議してきたか。

**A** 国・県と連携を図り、発生段階の状況など最も新しい情報の収集及び各対策部との情報を共有し、その情報に基づく市の本格的な方針と対策を協議し調整を行った。

**Q** 何を重点に対策を講じたか。

**A** ゴールデンウィーク、8月のお盆では帰省の自粛、人との接触機会の減少、不要不急の外出の抑制を重点に取り組んできた。さらには年末年始では、忘年会・シーズンにおける大人数・長時間の会食自粛等を重点に取り組んできた。

**Q** 緊急事態宣言発令後からこれまでの間、陽性者の情報や感染防止の取り組みをどのような方法で市民へ周知してきたか。

**A** 広報紙、ホームページ、防災行政無線、広報車によ

こまめに石鹸で手洗い	定期的に換気しましょう	食事や寝るときも部屋を分けて個室で
家でも全員マスク	まずは！かかりつけ医へ電話相談	お世話は限られた方で
手で触れる部分を消毒しましょう	洗濯するときは手袋マスクをつけて	ゴミは密閉して捨てましょう

家庭内での感染防止

る周知、さらに佐久ヶーブルテレビの「佐久防災チャンネル」で発生状況や感染防止の周知をした。

**Q** 新型コロナウイルスワクチンの接種体制について、また、接種後の副反応はどのような症状か。

**A** 市内の医療機関で受けていた多く個別接種と常設会場での集団接種です。ワクチンの副反応は、現在、発熱・頭痛・筋肉痛等と稀にアナフィラキシー症状が報告されている。

## 学校給食・保育所給食調理業務の民間委託について



しおかわ ひろし  
塩川 浩志

**Q** 市が進めているサウンディング型市場調査とは。

**A** 市の方向性を定める前に民間の意見や提案を聞く手法である。

**Q** 民間委託を検討する理由は。

**A** 職員の人事・労務管理業務の効率化が課題となっており、給食の安定的、効率的運営のため、質や食育の維持を前提に方向性を検討していきたい。

**Q** 現時点で民間委託することが決まっているのか。

**A** 組織としての意思決定はまだ。現在の直営方式と、民間委託の長所と短所は。

**A** 直営は栄養士が直接調理員に指示でき、臨機応変な対応ができる一方で人事管理の事務負担が重い。民間委託は民間ノウハウや効率的運営、事務の負担軽減が期待される一方、臨機応変な対応が課題。

**Q** 民間委託しつつ一部は直営で残す自治体もある。市としての

方針は、民間委託しつつ一部は直営で残す自治体もある。市としての

知識技術の継承、規範としての直営の必要性、災害対応などが理由だが、佐久市ではそれらの点は検討しているか。

**A** 今後検証していきたい。

**Q** 民間委託の方針決定前に市民や当事者の声を聞く考えは。

**A** 委託の方向性を定めた場合は素案を公表し市民意見を聞く方向性を定める前には聞かれないのか。

**A** あくまで素案を示し、意見の中で必要なものがあれば取り入れていく。

佐久市が行っている給食調理業務のサウンディング型市場調査(佐久市ホームページより)



## 地域公共交通について 安心安全な道路整備の推進について



こばやし たかゆき  
小林 貴幸

### ◆地域公共交通について

**Q** 路線バスやデマンドタクシーを始めとする交通事業者の維持・確保と育成について。

**A** 交通事業者の経営状況は極めて厳しい中、市では業務委託料として年間約1億8千万円をあて努めている。今後も引き続き事業者との定期的な意見交換や会議を行っていく。

### ◆安心安全な道路整備について

**Q** 小田井農道の西屋敷交差点から食肉センター入口交差点までの濁川交差点部分の道路拡幅について。

**A** 当該区間の一部は前後に比べて道路幅員が1メートルほど狭い。まずは必要な安全対策を講じていく。

### ◆その他の質問

**Q** 小海線の岩村田駅と北中込駅間の新駅設置に対する市の考え方について。

**A** 多様な角度から検証を重ね、慎重に見極めていく必要があると考えている。

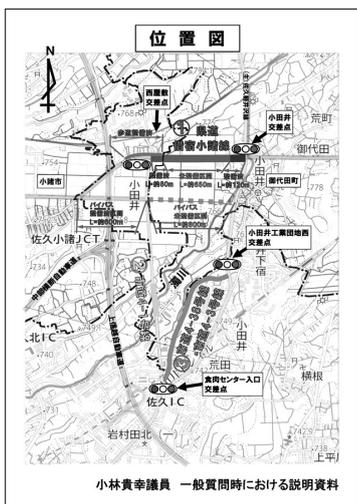
**Q** 県道借宿小諸線の西屋敷交差点から小田井交差点までの整備とバイパス化について

**A** 市道の小田井工業団地西交差点付近から食肉センター入口交差点付近までの整備について

### ◆佐久平駅南土地区画整理事業の推進について

**Q** 意義と今後の予定について。

**A** 自主財源の増加を誘引し、市全体の成長をけん引していく役割を持つ。工事は令和3年度末の完成を目指している。



小林貴幸議員 一般質問時における説明資料  
答弁時の市側提示資料

## 新型コロナウイルス感染症に対する ワクチン接種の広報について



しみず ひでさぶろう  
清水 秀三郎

### Q

市民へのワクチン接種に向けて、どのような安心と安全に関する情報を公開し周知を行うのか。

**A** また、若い世代は、発病しにくく重症化しにくいといったデータが出てきている中、ワクチン接種に関心を持ってもらい、接種率が高くなる施策が必要と考えるが、若い世代への周知方法について問う。

**Q** 市広報紙「サクラライフ」・チラシの全戸配布・市ホームページ・SNS等による周知を準備している。さらに、接種を受けられる場所や予約方法など、実際の接種に係る情報を、「接種券」発送時に、その次の「接種予約開始通知」発送時にお知らせ文を同封する予定。今回のワクチン接種の有効性・安全性及び副反応等については、全国民が同じ情報を共有する必要があり、この情報提供は、国の役割。



ワクチン集団接種会場予定のホテル一萬里と佐久平プラザ21

**Q** 市の役割は、それらの情報を市民へ、正確に周知すること。

**A** 若い世代の方への周知方法については、SNSや市ホームページなど、若い世代の皆様が情報収集しやすい方法での周知の体制を整えていく。具体的には、集団接種の予約及びその情報の提供には、携帯電話のLINEの利用を予定しており、この情報の中に、ワクチンに関する情報も加えていくことを考えている。また、対象者が16歳以上であることから、市内の高校を通じた周知の計画も検討する。

気候危機に関する勉強会を！  
移住者の現状に合わせた支援を！



よしかわ ともこ  
吉川 友子

◆持続可能な社会について

**Q** 気候危機に対応し持続可能な社会構築のためには、現状や緩和策などを学ぶ必要がある。勉強会などの予定は。

**A** これまでの取り組みに加え、県と共同の講演会を予定している。子どもから大人まで気軽に参加できる勉強会の開催や学習機会の支援をしていく。

◆移住施策について

**Q** 住宅等取得補助金は令和2年4月1日以降に移住してきた方が対象となっているが、3月に移住した人は数日の差で補助金をもらえない状態にある。年度末に引越す人は多いので要項を見直すことはできないか。

**A** 現状では、対象外となってしまうが、今後は制度の見直しの際に、このようなことにならないよう運営していきたい。

**Q** 「お住まいオーダー」は移住者の希望と空き物件のマッチン

グ事業だと認識しているが、内容と利用状況は。

**A** 空き家のみならず、集合住宅や土地の提案もできる。1月の開始以来、希望者から20件のオーダーがあり、1件成立した。

**Q** 市民と、移住希望者や佐久市に関心がある方が交流できる「リモート市役所」の内容は。

**A** ネットを使った情報交換の場で、70人超の参加がある。移住前に知っておいた方がよいことや佐久地域の教育などさまざまな情報交換がされている。



空き家のマッチングサービスが始まりました

・佐久市特別定額給付金について  
・男性の育休取得について



い で こうじ  
井出 浩司

◆特別定額給付金事業について

**Q** 全国民に一人当たり10万円を給付した国の定額給付金の給付対象基準日が令和2年4月27日となったことから、市では基準日の翌日以降に生まれた子に対し支給対象を拡大した。

**A** 支給対象者は489名、現在まで487名に支給し、残り2名についても申請書類が提出されている。全ての給付金の支給が完了する予定である。出生証明などから対象者の一覧を作成し二度の申請勧奨を行うと伴に、訪問による勧奨も行ってきた。

◆男性の育休取得について

**Q** 市職員の過去3年間の育休取得率の状況は。

**A** 女性職員は100%、男性職員は0%。男性職員の対象者に取得の勧奨等を行っている。

**Q** 女性活躍社会を目指すためにも、

**A**

子育てに優しい市のトップランナーを目指すとするなら「男性育休取得100%都市宣言」をするべきと提案する。市長の考えは。育休取得に向けて本人と上司も一緒に直接取得勧奨をすることを続けている。職場の理解が重要な事になると思うので、取得しやすい雰囲気づくりに一層努めてまいりたい。「男の産休」取得も含め男性職員が家庭に関わりを持っていくことが大切になると考える。



## 生活困窮者への生活再建支援を 障がい者の暮らしやすさへの支援を



ないとう ゆうこ  
内藤 祐子

### ◆生活保護申請をためらう壁となっ

ている扶養照会は廃止を

Q 扶養照会から援助になった実績はどのくらいあるのか。

A 精神的な支援は15・4%。金銭面の支援は1%。

Q 扶養照会は義務か。

A 義務とは考えていない。

Q 照会の範囲は市の裁量か。

A 金銭よりも入院時における連絡先の確認等、調査させて欲しい。状況対応していく。

Q 「生活保護のしおり」の「扶養義務者の援助の活用」の記述は見直すべきではないか。

A 精神的な援助を求めるものでもある事等、分かりやすく理解いただけるよう工夫する。

Q 厚労省ホームページを参照し、ためらわず申請できるように市のホームページの改善ができたか。

A 市民の方により理解していた

だけるよう、広報していく。

Q ◆大人の発達障害者支援を

Q まず実態の把握を、民生委員

A さんの力を借りてできないか。

Q 可能かどうか、関係団体とも

A 協議し、連携して検討していく。

Q 圏域派遣のサポートマネー

A ジャーと連携し進められないか。

Q 協議して進めていく。

A 富士市では「ユニバーサル就

労支援センター」として働きづ

らさを抱える人の相談窓口から、

市内157社もの協力企業へ繋いで

生活保護を申請したい方へ

生活保護の申請は国民の権利です。

生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものですので、ためらわずにご相談ください。

※生活保護申請についてのよくある質問  
・扶養義務者の扶養は保護に優先しますが、同居していない親族に相談してからでない  
と申請できないというご心配はありません。  
・住むところがない人、持ち家がある人でも申請できます。  
⇒詳細については、福祉事務所へご相談ください。

改善された「生活保護制度について」  
佐久市ホームページより

A 社会の課題として示唆を頂いた。勉強して行きたい。

Q ◆PCR検査等の強化を

Q クラスタ発生危険性の高い

A 高齢者施設と医療機関に定期

Q 検査の助成をできないか。

A 佐久広域連合から「新型コロナ

Q ナウイルス特別警報発出に伴う

A 事業者支援に関する要望書」を

Q 県知事に要望している。

A 無症状の感染者を早期に見つ

Q けるために、南佐久で行ってい

無料PCR検査の確立を。

現状においては市が独自に、

無料のPCR検査等の体制を構築する優先度は低いと考えている。

◆コロナ禍の下、本当に困窮している方への支援を

Q 収入減により、保育料支払いが厳しい方に、保育料を減免できないか。

A 現時点においては、保育料の減免措置の予定はないが、今後の国や県の動向を注視する中で、必要な支援を行っていく。



無症状の感染者を早期に見つけるために

## PCR検査等の社会的検査の実施を 本当に困窮している方への支援を



こばやし まつこ  
小林 松子

### ◆PCR検査等の強化を

Q クラスタ発生危険性の高い

A 高齢者施設と医療機関に定期検査の助成をできないか。

Q 佐久広域連合から「新型コロナ

A ナウイルス特別警報発出に伴う

Q 事業者支援に関する要望書」を

A 県知事に要望している。

Q 無症状の感染者を早期に見つ

A けるために、南佐久で行ってい

Q 無料PCR検査の確立を。

A 現状においては市が独自に、

Q 無料のPCR検査等の体制を

A 構築する優先度は低いと考えて

Q いる。

Q ◆PCR検査等の強化を

Q クラスタ発生危険性の高い

A 高齢者施設と医療機関に定期

Q 検査の助成をできないか。

A 佐久広域連合から「新型コロナ

Q ナウイルス特別警報発出に伴う

A 事業者支援に関する要望書」を

Q 県知事に要望している。

A 無症状の感染者を早期に見つ

Q けるために、南佐久で行ってい

無料PCR検査の確立を。

Q 生活保護世帯や市民税非課税世帯へ特別給付を検討できないか。

A 生活に困窮している世帯は、生活保護や市民税非課税世帯に限らずあるので、限定的な特別給付金は考えていない。

Q 就学援助世帯へ特別給付を検討できないか。

A 就学援助制度の趣旨に従い、制度に沿った支援を行っていくことから、所定以外の特例的な給付を行うことは考えていない。

## 新型コロナウイルス感染における浅間病院の状況 脱炭素社会に向けた取組について



つちや としげ  
土屋 俊重

**Q** 医療従事者の心のケアについて。

**A** 院内感染集団発生では、コロナ差別や誹謗中傷は記者会見直後から発生し、家族の会社拒否や保育園での心無い言葉を掛けられるなど数件の報告があった。冷静な対応のメッセージを病院のホームページに掲載し、保健師やDPAT※の派遣要請も行って、心のケアが必要な職員

の把握に努めた。その後DPAT登録機関病院のスタッフにより職員のカウンセリングを実施した。院内感染職員は勤務場所・食事場所等で復帰した職員を温かく迎える周知をした。今回の経験から正しく恐れること、的確なウイルス対応方法が理解できれば、無用な差別や誹謗中傷が起らないと考える。

**Q** 2050年カーボンゼロにするために、更なる施策が必要だが具体的取り組みについて。



太陽光発電設備を設置している岩村田小学校  
※DPAT...専門的な研修・訓練を受けた災害派遣精神医療チーム

**A** 令和3年度は新たに太陽光発電設備と併せて蓄電池システムを併設する場合にも補助する。継続事業はペレットストーブ等の設置費用補助、住宅の断熱リフォーム補助とし、今後電気自動車への購入に対する補助、エネルギー消費量の大きい冷蔵庫や照明器具など高効率な製品の買い替えについて検討している。大型建築物については太陽光発電の設置、LED照明の使用や高断熱化の他、二酸化炭素排出量の小さい都市ガスを採用する。

## 商工業支援給付金・ブランド農水産物 ・大河ドラマ「青天を衝け」について



おつか ゆういち  
大塚 雄一

**◆佐久市商工業支援給付金について**  
**Q** 支給額一律だと各業者の規模によっては、過不足が生じているケースがあると聞いているが、事業者の規模に合わせて、支給する金額を増減する事は出来な

いか伺います。  
**A** 商工業給付金は、多種多様な業種に対して給付を行うため、事業規模の捉え方も様々であることから、規定することが難しいという点があります。国・県等における様々な支援があることも総合的に勘案し、現在の形態としました。

**◆佐久市のブランド農水産物について**  
**Q** 市民への周知方法と販売拡大のための地産地消の取り組みを伺います。

**A** 市内で生産されたブランド農産物等を知っていただくため、ホームページでの紹介や各種イベント、セミナー等を開催、ま

た、学校の給食にも各地区で旬な農産物を供給しております。  
**◆大河ドラマ「青天を衝け」について**  
**Q** 今後どのようなプロモーションを行い、観光振興につなげていくのか伺います。

**A** 内山脱水中に設置されている詩碑への誘導看板や漢詩を現代語訳した看板など整備。大河ドラマ放映を好機と捉え、渋沢栄一ゆかりの地としてのPRと、関係自治体等とも連携を図りながら、周遊観光による地域経済の活性化につなげてまいります。



渋沢栄一の詠んだ漢詩（内山峡に残る詩碑）

## 新型コロナウイルス感染症から生活と命を守る体制整備について

◆新型コロナウイルス感染症から生活と命を守る体制整備について

Q 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の本市への総額について。

A 配分額は21億3千万円余。  
ワクチン接種について。移動困難な高齢者、障がい者に対する接種は。

A 高齢者福祉施設等は施設内で嘱託医等による接種、在宅療養者がかかりつけ医による接種で、それぞれの体制構築に向けて調整している。

## ◆佐久バルーンフェスティバルの開催について

Q 開催の考え方について。

A 第29回大会は無観客での開催を決定している。

Q 開催地の地元高瀬・岸野両地域への今後の対応について。

A 節目となる来年、第30回大会において更なる対応を検討していく。



としまる 歳春  
こばやし 小林

◆若者に選ばれる、まちづくりのために

Q 国の補助制度である「結婚新生活支援事業が来年度より補助額の増額や、対象年齢、年収条件が緩和され、利用が見込まれると思うので導入できないか。

A 事業効果の検証が難しいことと、市の財政負担が多く費用対効果が見込めないため実施を見送った。

## ・再犯防止推進計画の策定について ・市内「史跡」の点検整備について 他

◆再犯防止推進計画について

Q 国の「再犯の防止等の推進に関する法律」を受けて、各自治体には「再犯防止推進計画」を策定する努力義務が課せられているが、当市の取り組み方針は。

A この計画策定の所管は福祉部だが、計画の内容は就労、修学、居住、保健医療等関係部署は多岐にわたるほか、策定には保護司会、警察、司法、ハローワーク、社協等外部団体との連携、協働が欠かせない。市民意識調査も必要だ。令和3年度に「計画策定委員会」を立ち上げて素案作成に着手し、令和4年度中に策定を完了したい。

◆市内「史跡」の現状と課題について

Q 市内には文化財として指定されている「史跡」が25か所あるが、史跡を示す標識や説明板が未設置だったり、あっても破損・落剥等で判読できない箇所が目立つ。総点検すべきでは。

A 市所有の史跡については改めて点検し、不備な箇所は順次修理・修復していく。標識・説明板の未設置な箇所についても今後設置を検討していく。

◆ポプラディア児童百科事典（三訂版）の全校配備について

Q 本件は前12月議会でもお願いしたが、今回予算化されたか。

A 3年度は他の教育費が大きいかさむため今回は見送らざるを得なかったが、今後議論を詰めて配備を前提に進めていく。



とある 徹  
よしおか 吉岡



佐久バルーンフェスティバル



文字が落剥して読めない「前山城跡の説明板」

## 台風被害の河川復旧状況は 千曲川流域の治水対策と遊水地は 国保税の負担軽減を



ま さ お  
や な ぎ さ わ  
ま さ お  
柳 澤 眞 生

**Q** 市管理の河川復旧の状況は。大雨への不安が尽きない。

**A** 2月末時点で197か所が被災しの濁水期に追い上げる計画。

**Q** 市民に広く工事の進捗・見通しなど知らせるべきだ。

**A** 市民の安心安全に向け広報にも務め円滑・速やかな復旧を進める。

**Q** 谷川、田子川、滑津川など一級河川の復旧は。被災者の立場できめ細かな対応が必要だ。

**A** 谷川は拡幅改良に伴う用地補償契約で地権者と交渉中。田子川は物件調査中。工事完了予定は双方令和5年度中で各上流部は3年度完了予定。

**Q** 特に住居移築住民の声をしっかり聞いていくか。

**A** これまで複数回の説明・相談会を実施。県と協力しより丁寧に対応していく。

**Q** 桜井地区遊水地計画に対して

地元農家から反対の声も上がっている。市長の所見は。

**A** 県も慎重な検討に基づき場所を決めた。この大事業に対して地元説明はまだ不十分。

代替地や十分な補償等合意と納得が得られる様に市もより深く関わって行きたい。

**Q** 国保税均等割の5割軽減（未就学児）方針を国が示した。より前向きな負担軽減策を市は検討できないか。

**A** 県の運営方針を見つつ対応せざるを得ない。



良くなっていますね！

## ・農業経営者の経営安定・消防団員の精神的ケアと処遇向上について



た か は し  
よ し え  
高 橋 良 衛

**Q** 農業経営は台風被害、取引先の倒産、価格変動など農業者だけの努力では対応できないことが非常に多い。そのための対応として各種共済制度があるが市の対応について。

**A** 農業共済、野菜価格安定、収入減少影響緩和交付金などがある。平成31年より収入保険が新たに始まったが、本保険は、畜産、鶏卵等の一部を除き全品目対象で、災害や、病害虫の発生に限らず、様々な要因による農業収入の減少が補填される有用な保険である。加入促進に向けた新たな仕組みを検討する。

**Q** 消防団員の災害出勤後の心のケアをどのように行っているか。

**A** 凄惨な現場のみならず「悲惨ストレス」が想定できるとき、PTSD予防チェックを実施し、団員の心の変化を確認している。過酷な現場での活動、団員確保といった観点から消防団員の処遇の向上をどのように考えているか。

**A** 組織の維持、在り方の検討も必要となる。団員確保には、処遇の改善も大きな要因と考える。国の財源措置なども注視していく。



農業経営上の様々なリスクに備えて  
(農林水産省HPを加工して作成)



消防団の活動に感謝

## 避難行動要支援者名簿・いじめの未然防止と早期対応・キャッシュレス決済推進



えもと のぶひろ  
江本 信彦

**Q** 避難行動要支援者名簿を提供するにあたり、要支援者の同意を得た上で、関係機関である消防署や警察署に提供すべきであると考えますが、現在の取り組み状況について伺う。

**A** 令和元年の東日本台風の教訓を踏まえ、平常時から関係機関への名簿の提供が重要であると考えます。本年度中にまずは警察署、消防署へ名簿の提供をしまいたい。

**Q** などを調べ、見極めていきたい。県内19市でも公金の収納にコード決済を導入する事例が増加している。市の取り組み状況と今後の考え方を伺う。

**A** コード決済の事業者は手数料を一定期間無料とする事で新規顧客を拡大させており、県下19市においても検討が進んでいる。社会のトレンドや国の施策動向を踏まえ、決済手段毎にメリット・デメリットの比較検討を行い、具体化に向けて取り組んでまいりたい。

**Q** 千葉県柏市では2017年から市内中学校にいじめ防止アプリを導入した結果、自死等の最悪な事態を防ぐ効果やいじめに對する傍観者をつくらない効果があった。このようなアプリの導入についての考えを伺う。

**A** アプリは、市において行っている様々な調査や相談と矛盾せず相乗効果が高まるものでなければならぬ。利点や課題を踏まえ、導入済みの自治体の事例



名簿を提供して、誰も置き去りにしない体制を！

## 小中学校の情報モラル教育について 佐久市男女共同参画プランについて



わじま みわこ  
和嶋 美和子

**Q** 児童生徒一人に1台のタブレットが貸与され、ICTを活用した教育が始まるが、正しい情報を適切に活用する能力をつけるための情報モラル教育も必要と考える。市教委の考えは。

**A** 近年、子ども達の通信手段は電話からSNSに移行してきており情報モラル教育の必要性が高まっている。各学校では児童生徒や保護者向けに専門的な講師を招いて講演会を開いている。中学校では、情報通信ネットワーク上のルールやマナーの遵守、危険の回避、人権侵害の防止など、情報に関する技術を身に付ける授業をしている。

**Q** 第3次佐久市男女共同参画プランにある数値目標の達成状況と達成に向けた課題は。

**A** 「審議会等における女性委員の登用率・目標33%」では、令和2年4月1日現在、審議会等の委員総数688名に対し女性委員

は174名25.3%で、女性自身の意識や男性主体の組織運営を変えていくことが必要と認識している。「市職員の課長級以上に占める女性の割合・目標15%」では令和2年4月1日現在14.4%で、女性職員のキャリア形成に向け、意欲向上及び能力開発を一層進めることが課題である。「男性職員の育児休業の取得率・目標5%以上」では令和元年度は0%で、職員の意識改革をはじめ、育児休業を取得することに對する職場の雰囲気づくりが課題である。



第3次佐久市男女共同参画プラン

## 第8期介護保険事業計画について 地域活力を引き出す農業施策について



たかなぎ ひろゆき  
高柳 博行

**Q** 第8期計画の最重要施策は。

**A** 認知症施策の推進と災害・感染症対策に係る体制整備については特に重点的に取り組む。

**Q** 国からの交付金の活用状況は。

**A** 高齢者の自立支援、重度防止介護予防等の観点から、介護予防、日常生活支援総合事業や一般介護予防事業、更に包括的支援事業等、地域支援事業に活用する。

**Q** 要介護、要支援認定者の県内19市中の位置付けは。

**A** 令和2年10月時点での佐久市の高齢者人口に占める要介護認定者の割合は、12・8%で19市中12番目です。また要支援認定者の割合は、2・7%で19市中17番目です。

**Q** 介護保険料の算定については

**A** 第8期の月額基準額は、5千650円と算定し、第7期から据え置きとしたので、3千万円程度の基金の取り崩しを見込んで



6次産業化のイメージ

**Q** である。

**A** 農業の6次産業化の考えは。

6次産業の取り組みは、雇用の創出、所得向上の効果を生むので、国や県等の関係機関と連携し、意欲ある農業者への情報提供や個別相談を行うと共に、新たな商品開発の支援や流通、加工、販売事業者とのマッチング機会の創出、6次産業化に必要な施設整備に取り組んでいる。今後も6次産業化について積極的に推進していく。

## 手話を学ぼう

～会話を試みましょう～



グーにした右手をのどの前に置いて、咳をする仕草をしたら、【咳】



両手をグーにして手の甲は相手側に向け、小指側をトントンと2回ぶつけます。【エチケット】

咳エチケット

## あなたも議会を傍聴してみませんか。

### 次回定例会のお知らせ

【令和3年6月定例会】開催予定日

日	月	火	水	木	金	土
6月6日	7	8	9	10	11	12
	本会議 (開会)					
13	14	15	16	17	18	19
			本会議 (代表質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
20	21	22	23	24	25	26
		本会議 (議案質疑) 委員会	委員会	委員会	委員会	
27	28	29	30	7月1日	2	3
	委員会			本会議 (閉会)		

※日程は、諸事情により変更となる場合があります。

## 議会だより表紙大募集中!!

佐久市内で撮影した行事・風景などの写真や、イラストを募集中です。

次回8月1日発行号の締切りは、6月30日までとなっております。

詳細は、佐久市議会ホームページをご覧くださいか、議事事務局へお問い合わせください。



今号も多数ご応募いただきありがとうございました。



## 聞かせてあなたの夢

佐久市の小学6年生が夢を語ります

佐久っ子の夢、応援します!



なかやま こゆめ  
中山 倅芽 さん  
(浅科小学校6年生)

私の夢は美容師になることです。1年生の時から美容師になりたいと思っていました。4年生の時に、お母さんの髪を切らせてもらい、お母さんが嬉しそうだったので、ますます美容師になりたいと思いました。小さい時はお父さんに髪を切ってもらっていましたが、今は家族みんなで、お父さんの知り合いの美容師さんに髪を切ってもらっています。

学校では算数や理科系をがんばっています。そろばんも習っていたので、算数は好きです。

将来は、みんなを笑顔にするかっこよくて優しい美容師になりたいです。

## ●佐久市議会議員研修会（オンライン）を開催しました

2月26日、佐久市議会議員研修会を開催し、筑波大学大学院・医学医療系の松崎一葉教授から「コロナ禍におけるメンタルヘルス」と題して、想定外を乗りきる組織管理と個人資質について、講演をいただきました。

例年、講師をお招きして開催しておりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、佐久市議会としては初めての試みとなるオンラインによるリモート研修としました。



## ●YouTube佐久市議会チャンネル「議会だより（ギカイの窓）ができるまで」好評配信中！ぜひご覧ください

定例議会ごとに発行している「ギカイの窓」。取材や、委員会における校正作業の様子など、委員長による説明とともに配信しています。ぜひご覧ください。

佐久市議会チャンネルでは、このほかにも、令和2年度議会報告、総務文教委員会での現地調査の様子、経済建設委員会からのごみの減量化に関するお知らせなど、いろいろな動画を配信しております。

今後も様々な動画を配信していく予定ですので、どうぞご注目ください。



YouTube  
佐久市議会チャンネル

## ●佐久市議会会議規則の一部を改正しました

女性を始めとする多様な人材の議会への参画を促進する環境整備を図る観点から、市民が議員として活動するに当たっての制約要因の解消に資するため、会議規則の一部を改正し、本会議や委員会への欠席事由として、育児、看護、介護、配偶者の出産補助等を明文化するとともに、出産について産前・産後期間に配慮した規定の整備を行いました。この改正案は、和嶋美和子議員を提出者とし、4名の女性議員が賛成者となって提出されました。採決にあたり、中條壽一議員から賛成討論が行われ、全会一致により可決されました。

